

「2017 防災産業展 in 東京」に参加しました(2017/6/7-9)

テーマ：防災、産業

場所：東京ビッグサイト（東京国際展示場・東京都江東区）

6月7日(水)から9日(金)まで、東京ビッグサイトにおいて、日刊工業新聞社主催の「2017 防災産業展 in 東京」が開催され、当研究所からブース展示を行いました。その内容は、2017年11月の「世界防災フォーラム/防災ダボス会議@仙台」の東京における事前広報、及び当研究所からの有志展示として、企業・組織の防災に関わる研究のポスター発表でした。当イベントには3日間で約4万人が来場し、当研究所のブースには約250名の来場者にお立ち寄りいただき、説明や質疑応答をさせていただきました。

このブース展示には、当研究所から、世界防災フォーラム事務局を担当する小野裕一教授（情報管理・社会連携部門）、福島洋准教授（災害理学研究部門）、菊地由里子事務補佐員（フォーラム事務局）及び阿部真弓事務補佐員（同）、鈴木通江技術補佐員（広報室・フォーラムの広報も担当）、並びに産官学連携ワーキンググループの丸谷浩明教授（人間・社会対応研究部門）、寅屋敷哲也助教（同）が参加し、出展作業と展示説明を交代で担当しました。

世界防災フォーラムについては、開催趣旨や発表・展示内容について多くの来訪者に興味を持っていただくことができ、また、既に参加を決めている団体から励ましを頂くなど、開催に向けて手応えを感じることができました。また、企業関連展示については、中小企業向け BCP 導入ガイドに関し、BCP の改善や BCP 普及支援のために熱心に質問をされる来訪者もいらっしゃいました。

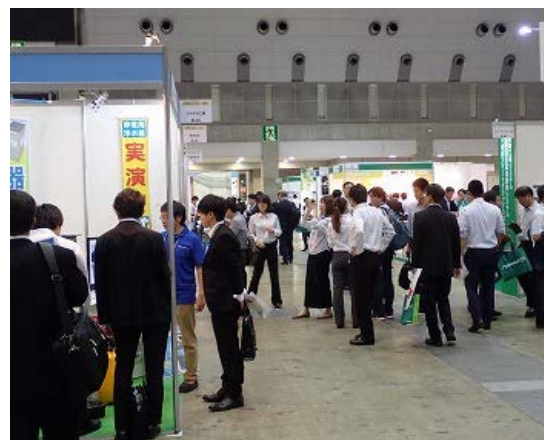
今回の展示物の内容は次の通りです。

- ・世界防災フォーラム事務局：世界防災フォーラム/防災ダボス会議@仙台の概要・趣旨説明等
- ・丸谷浩明：新 中小企業 BCP 導入ガイド ～BCP 策定を目的別に誘導。戦略を重視して解説～
- ・寅屋敷哲也、丸谷浩明：東日本大震災時の東北および北関東の被災都市における帰宅困難者問題に関する考察

当研究所では、世界防災フォーラムの広報を今後も積極的に行ってまいります。



災害科学国際研究所のブース



会場の様子